



日本 AED 財団設立記念
減らせ突然死 AED 推進フォーラム 2016
開催報告

開催日時 11 月 4 日 フォーラム 14 時 30 分～16 時 30 分 レセプション 16 時 45 分～17 時 30 分
参加人数 フォーラム 162 名 レセプション 104 名

医療会、財界、政界、と幅広い層から多くの参加者を得て満員御礼で開催されました。フォーラムは、古川会長による開会の挨拶の後、メッセージビデオ「あなたにしか救えない大切ないのち ～君の瞳とともに～」の上映から、メッセージビデオの挿入歌、君の瞳の歌い手である青木まり子氏からのコメントで幕をあけました。講演は、まず三田村理事長より院外心停止の現状と課題がまとめられ、それを踏まえて救命率向上のための柱となる 3 つの S : School, Sports, Social movements の重要性和今後の展望について共有する形で展開されました。3 つの S は、それぞれ田中理事、飯沼理事、石見理事からの講演や対話に加え、学校での心停止で娘を亡くされた桐田寿子さん、AED 大使を引き受けて下さった、アトランタオリンピックマラソン 銀メダリスト有森裕子さん、AED の活用を力を入れて、先進的な都市づくりを実施している愛知県尾張旭市長 水野 義則氏からの特別発言もいただき、会場の方々とその思いと可能性を共有致しました。その後のディスカッションでは、救急医療財団島崎理事長より、現在救急医療財団が管理している全国 AED MAP の運営を今後 AED 財団に任せたい、という旨の発言もいただき、盛り上がりつつ終了しました。最後に、佐藤副会長より閉会の挨拶があり、フォーラムは幕を閉じました。

その後のレセプションにも多くの方に参加いただき、AED GO、レスキューボイス、AED 財団作成資料の展示体験をしてもらいつつ、交流を深めていただきました。

本フォーラムの開催は、首都圏及び、東海地域の NHK のニュースにおいて、心臓が止まった人の救命に欠かせない A E D をより有効に活用することで助かる命を救おうとする団体の設立として、紹介されました。



受付の様子



フォーラム会場





日本 AED 財団設立記念
減らせ突然死 AED 推進フォーラム 2016
開催報告



開会挨拶 古川会長



講演：心臓突然死と AED 三田村理事長



講演：AED の基本は School で学ぼう 田中理事



特別対話：Sports 現場に AED を
飯沼理事、AED 大使 有森氏、パーソナリティ 矢野氏





日本 AED 財団設立記念
減らせ突然死 AED 推進フォーラム 2016
開催報告



講演：救命社会を支える Social Movements 石見専務理事



ディスカッション：

救急医療財団島崎理事長からの発言



特別発言：桐田寿子 氏、君の瞳 歌い手 青木まり子 氏、
AED 大使 有森有子 氏 司会 矢野きよ実 氏



特別発言 尾張旭市長 水野義則 氏



日本AED財団

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町

3-6 山城第3ビル6階

TEL 03-3233-2111 FAX 03-3233-9119



日本 AED 財団設立記念
減らせ突然死 AED 推進フォーラム 2016
開催報告



閉会挨拶：佐藤副会長



レセプション会場展示スペースの様子



レセプション参加者全員での集合写真

